

# アスベスト(石綿)使用の商品の製造・販売、輸入・販売状況について

平成27年3月6日

東レACE株式会社

当社で製造・輸入、販売している商品のうち、過去にアスベスト(石綿)を使用していた商品についてとりまとめましたのでお知らせいたします。

(記)

## 1. 当社で製造したアスベスト含有製品の履歴

製品名	アスベスト使用有無	製造工場	製造時期
“完壁”	白石綿使用	福島工場	1979～1998年
	1998年10月から完壁全製品の完全無石綿化を実施しました。		
“トレストージ”	完全無石綿	愛媛工場	1997年操業開始

現在のサイディングボード商品にはアスベストは使用していません。

## 2. 当社で輸入したアスベスト含有製品の履歴

製品名	アスベスト使用有無	購入先	輸入時期
“グラサル”	白石綿使用	ベルギー	1973～1997年9月
	1984年から完全無石綿製品に順次切替を進め、1996年にアスベスト含有タイプの生産を中止し、完全無石綿化を実施しました。		1997年10月以降

現在の“グラサル”にはアスベストは使用していません。

## 3. アスベスト含有製品の判別について

“完壁”並びに“グラサル”については、上記の通り過去にアスベストを使用した時期があり、無石綿タイプとアスベスト含有製品の判別方法は次の要領で判断してください。

“完壁”	① 1998年までの製品はアスベストを含有しております。施工時期にて判別下さい。 ② アスベスト含有商品については板材の裏面に <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">a</span> マーク表示しております。			
“グラサル”	① 1996年までの製品はアスベストを含有しております。施工時期にて判別下さい。 ② アスベスト含有商品については板材の裏面に <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">a</span> マーク表示しております。 ③ 板材の厚みによる判別も可能です。 (単位 : mm)			
		一般建築内装・外装		トンネル内装
	アスベスト含有品	3.2	6.0	4.0
	無石綿品	4.0	5.0	7.5
		4.2 (GFRPを裏面貼付)		

4. 当社で製造した窯業系サイディング及び輸入販売した“ グラサル” の石綿による健康面への影響例は現時点では確認しておりません。
5. 当社は関係法規を遵守しており、今後も遵守してまいります。
6. アスベスト含有製品の解体工事、廃棄処分について  
当社で過去に製造輸入、販売の石綿含有建材はセメント、珪酸カルシウム等の原料にアスベストを補強繊維として混合・成形したアスベスト成形板です。  
これらの製品は石綿がセメントや接着剤で固着されており、加えて何層もの塗膜にて塗装、ガラス質の施釉を施しており通常使用では石綿は飛散せず、特に健康面への影響はないと考えております。

なお、解体や張替作業、廃棄物として排出する場合は以下に示す法律・行政指導の指針等に従って、作業や処理を適正に行ってください。

- ・ 解体・張替作業 石綿障害予防規則 【石綿則】 (平成17年7月1日 施行)
- ・ 廃棄物として排出 非飛散性アスベスト廃棄物の取扱いに関する技術指針  
(平成17年3月30日 環境省通達)

この解体作業・廃棄物処理に当たっては、詳しくは最寄りの自治体や労働基準監督署にお問い合わせ下さい。

以 上

\* 本件に関するお問い合わせ先は下記へお願いします。

本社 管理室

(TEL 03-5623-3631)